

平成29年11月15日

磐田市議会議長 増田 暢之 様

会派名 志 政 会

代表者 寺田 幹根

会 派 視 察 研 修 等 報 告 書

会派視察研修等の結果について、磐田市議会政務活動費の交付に関する規則第5条の規定により、下記のとおり報告します。

記

期 間	平成29年 9月 4日(月) 1日間
視察先 研修会	愛知県豊橋市 時間 10:00~12:00 こども未来館「ここにこ」
参加議員	寺田 幹根・増田 暢之・岡 實・高田 正人・網村 和弘・ 芦川 和美・草地 博昭・永田 隆幸・小柳 貴臣・鳥居 節夫・ 小池 和広・秋山 勝則
調査事項	・愛知県豊橋市松葉町3丁目1番地 こども未来館 ここにこ ・子育て支援事業 ・まちなのにぎわい作り 開館して9年、豊橋駅より徒歩10分駐車場は60台。この様な状況下で平成28年度には68万8千人の来館者。その運営方法とどんな施設があるのかの調査 施設周辺のまちなのにぎわいについて調査
調査内容 考察	別紙のとおり

(注) 視察研修の調査内容及び考察は、視察先ごとに詳細に記入する。
調査事項等に係る資料等を添付する。

(1) 豊橋市 豊橋駅周辺の「子育て支援とまちのにぎわい」

【調査内容】

『愛知県豊橋市』の概要

愛知県の東南端に位置しており静岡県に接し磐田市と似た温暖な気候に恵まれている。人口約37万7千人、世帯数約15万8千世帯の中核都市。

「人と人とのつながり」「新たに生み出された豊橋の魅力」を継承・発展させ、いきいきと輝くまちづくりを進めている。

★こども未来館「ここにこ」の概要

- ・「ささえる」「ためす」「ふれあう」「あらかわす」を基本コンセプト
- ・子どもの健やかな成長を育む支援や相談を行っている
- ・子どもを中心に市民が交流し活動する多世代交流の場
- ・活動がまちに広がり、まちなかの賑わいや楽しさを発信する拠点となる

○子育てプラザ…0歳～3歳児と保護者を対象に安心して遊べる空間（ささえる）

○体験・発見プラザ…幼児・小学生が中心、5つのブースや体験セットなどで楽しめるドリームタウンや大型遊具を配置したキッズパーク（ためす）

○集いプラザ…子どもから大人までが集い交流できるプラザ、芝生広場やイベントを開催する広場、みんなが集えるいこいのスペース（ふれあう・あらかわす）

上記、内容が「ここにこ」の基本コンセプトであり目的である。

平成20年7月にオープン、平成28年9月現在で来館者が500万人達成、年間でも約70万人の人達が来館している。

0歳児から高齢者までが安心して気軽に集える交流の場であり、市民に親しまれ市民が参画する施設として運営している。

施設周辺に飲食店が集まり、近隣の駐車場料金も統一して割引されています。駅から徒歩10分と恵まれた環境に施設があり「まちのにぎわいづくり」にもなっている。

【考察】

豊橋市と指定管理者が一体となり各プラザの企画・運営がなされていました。

視察当日、平日でしたが午前中にも関わらず約500人のこどもから高齢者が来館しており活気が見られました。

磐田駅周辺のにぎわいを取り戻す一案として、子育て支援を中心とする施設を建設する事を改めて検討していく必要があると考えました。